資料４－１

令和７年度　地域密着型サービス関係各種会議の開催状況について

１　運営推進会議および介護・医療連携推進会議とは

運営推進会議および介護・医療連携推進会議（以下「運営推進会議等」）とは、「指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準」の規定に基づき、地域密着型サービス事業者が自ら設置するものである。事業者は、運営推進会議等において活動状況等を報告し、運営推進会議等による評価を受けるとともに、必要な要望、助言等を聴く機会を設けなければならない。

２　会議の開催状況（令和８年３月末現在）

サービスの種類	開催事業所数	開催回数	主な議題	
地域密着型通所介護	３０事業所（全３３事業所）	５５回	事業所の特色の紹介等	サービス利用状況、人員の状況、事故報告、災害発生時の対応等
認知症対応型通所介護	１２事業所（全１２事業所）	２３回	機能訓練メニューの紹介等	
小規模多機能型居宅介護	４事業所（全４事業所）	２２回	通所、宿泊サービスの利用状況、外部評価等	
認知症対応型共同生活介護	２４事業所（全２４事業所）	１３５回	日々の生活の紹介、近隣団体との交流等	
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	４事業所（全５事業所）	７回	利用者の事例紹介、外部評価等	

３　基準開催回数

会議の種類	サービスの種類	開催回数
運営推進会議	地域密着型通所介護 認知症対応型通所介護	概ね６か月に１回（年２回）
	小規模多機能型居宅介護 認知症対応型共同生活介護	概ね２か月に１回（年６回）
介護・医療連携推進会議	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	概ね６か月に１回（年２回）

４　主な参加者

地域密着型サービス事業者、利用者、利用者の家族、地域住民の代表者（町会・自治会代表者、民生・児童委員等）、地域の医療関係者(※)、区の職員又は長寿サポートセンターの職員、各地域密着型サービスについて知見を有する者等

※介護・医療連携推進会議のみ

資料４－２

運営推進会議の内容について

１　特色のあるイベント・企画

・グループホームにて、アニマルセラピー、移動水族館、ネイルやメイク・ハンドトリートメント等の美容レクを行っている所もある。

・グループホームにて、家族にも参加してもらい、日帰り旅行で葛西臨海水族園に行った。また、近隣の小学生が交流・職場体験なども行い、小学生も利用者も喜んでいた。

・認知症デイサービスにて、施設の廊下を利用し、歩行訓練スタンプラリーを行っている。

２　ご家族の声

・口腔ケアをしてもらっているので、食事をしっかりすることができるようになり、体調が良くなってありがたい。

・庭いじりが好きなので、プランターで野菜作りとかしてもらえると、水やりをしながら楽しめるのでお願いしたい。

・月１回の案内を送ってくれるときに、日々の様子がわかる写真を送ってもらえるとありがたいと要望したら施設が対応してくれた。日々の様子を家族で確認することができて良かった。

３　事業者の声

・運営推進会議にて、テーマを設け勉強会を開催し、会議の参加者と意見交換している。

・イベントを企画する際、SNS でいろいろな事業者がアップしているので、参考にしている。フォローするとフォローされたりして、他事業者と交流が生まれたりしている。

・団地の人が、困りごとがあると訪ねてくるので、地域から頼られていると感じている。